
アーユルヴェーダ研究

第34号

2004年度版



日本アーユルヴェーダ学会
Āyurveda Society in Japan

アーユルヴェーダ研究 第34号 2004年度版

目次

教育記念講演

- 3 アーユルヴェーダにおける診断 クリシュナ・U. K.
15 アーユルヴェーダにおける治療
ーピンダスヴェーダ 発汗療法の臨床的活用法ー シュリカント・U

特別講演

- 68 世界の統合医療の現状と問題点 東京大学名誉教授 渥美 和彦

記念講演

- 150 日本におけるアーユルヴェーダの研究と実践 東洋伝承医学研究所所長 幡井 勉

研究発表

- 28 がん治療（特に免疫療法）におけるアーユルヴェーダの役割
札幌平田口腔顎顔面外科がんヴィレッジ 平田 章二
- 35 ラサーヤナ・アーユルヴェーダ薬用植物と
疾病管理での抗酸化薬としての働き パリタ セラシンハ
- 38 幼児期のヨーガ ー幼稚園でのヨーガ指導についての考察ー のま まりこ
- 44 トリ・ドーシャによる体質区分と健康管理システム
（財）静岡健康管理センター 加瀬澤 信彦
- 50 断食療法と水療法中の尿のpHと導電率の変化
ー私の体の中での実験ー 日本大学工学部 星 一以
- 58 ドーシャの座についてのー考察 研究：竹下雅敏
発表：（ユニティ・デザイン） 村岡 宏治
- 77 アーユルヴェーダにおけるストレス管理 アーユルヴェーダスクール講師 加藤 幸雄
- 85 アーユルヴェーダにおける肥満 ー古代～中世サンスクリット原典による検討ー
日赤医療センター第1内科 吉次 通泰
- 91 アーユルヴェーディック・アロマテラピー
（有）ビューティーライフ研究所 高橋佳璃奈
- 95 アーユルヴェーダとヨーガ ムクティ代表 長澤 宏
- 99 シンポジウム 自然治癒力を増進させる 上馬場 和夫
- 109 ===== シンポジウム 討論 質疑応答 =====
- 122 ベビーマッサージを介したアーユルヴェーダの普及 宇治木 敏子 中原 恭子 上馬場 和夫
- 128 アーユルヴェーダのハーブミネラルの抗糖尿病作用
上馬場 和夫 許 鳳志 立瀬 剛志 小川 浩子 西村 光弘
- 135 シロダーラで使う滴下オイルの意義 ー癒しロボットを使った研究 ー
上馬場 和夫 許 鳳志 田口 裕紀子 立瀬 剛志 小川 浩子
- 143 日本におけるクシャラ・スートラの治療成績と国産クシャラ・スートラの成績
富山医科薬科大学医学部成人看護学・外科系 田澤 賢次
- 155 武術における基層概念
カラリパヤットと中国の拳法の密教的側面 マシュー・ヴァルギース
- 168 アーユルヴェーダの三大医書 イナムラ・ヒロエ・シャルマ